

1. 日本の状況

物流分野におけるCO2排出量の削減や省エネルギー等、環境負荷低減のために、荷主と物流事業者が連携し、共同輸配送や船舶、鉄道等へのモーダルシフトなど効率的で環境に優しい輸送（グリーン物流）への取組みが実施されている。

2. ASEANの状況

近年物流量が増加しており、それに伴うCO2排出等の環境負荷が社会問題となっている。

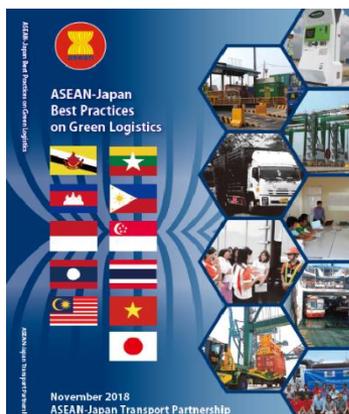
3. 対策

「日ASEANグリーン物流ビジョン及びアクションプラン」に基づき、ASEANのグリーン物流を進めてきており、今般、ASEAN各国の優良事例を盛り込んだ事例集を策定するに至った。

4. 結果

「日ASEANグリーン物流優良事例集」により取組内容を共有するとともに、我が国の取組を活用することで、ASEAN各国における効率的で環境に優しいグリーン物流への取組みの普及・啓発につながることを期待される。

日ASEANグリーン物流優良事例集



各国及び日本の重要事例（抜粋）

ASEAN		日本
ラオス	エコドライブの教育	グリーン物流パートナーシップ会議の設立
ミャンマー	トラック輸送からヤンゴン川でのコンテナ輸送へのモーダルシフト	トラックから貨物鉄道へのモーダルシフト
フィリピン	港湾ターミナルの予約システムの構築	CO2排出量削減のため、蓄冷剤による生鮮品配送と駐停車時のアイドリングストップの実施
タイ	トラックの安全・環境に関する国家規格の導入	複数の荷主が利用可能となる31フィート貨物鉄道コンテナの導入